

2019 年 9 月 13 日 (金) 7 時 15 分-8 時 15 分 神戸国際会議場 3 階 305

出席 加藤真介 (アドバイザー), 枳穀智哉 (南江堂), 小澤 浩司, 若尾 典充, 松本 守雄, 宮城 正行, 武政 龍一, 大鳥 精司

欠席 高相晶士, 稲見 聡, 渡邊 慶 (以上敬称略)

## 1, 理事会報告

特に指摘事項なし。

## 2, 最終ゲラの確認

スペルミス等に関しては、南江堂で修正する。

各章ごとの主な修正点は下記のとおりとし、南江堂で点検・修正する。

### 凡例

変更なし。

### 参考文献

日本医学会医学用語辞典は Web 版が出ているため、URL を追記する。

### 解剖

単数形と複数形で統一されていない。ex: artery と arteries など

単数形で統一する方針とし、解剖用語全体を確認する。

### 病態および臨床症状

p.55 hyperesthesia は日本医学会用語事典に載っているが、hyperesthesia という単語はなし。

[ ] を削除

「髄圧」という文言は正確ではない

「脳脊髄液圧」に統一

### 画像

p74 「K-line」の K は大文字とする。

### 疾患

「iliosacral pain」仙腸関節痛の関節という部分が抜けている。sacroiliac pain と重複

joint を加え、「sacroiliac joint pain」を見出し語とする。その他の項目にも joint を追加

「若年性一側上肢筋萎縮症」の治療に関する追記

諸説あるため、今回は記載せず元原稿のままとする。

### 治療

p119 「ACR」の和訳「前縦靭帯切離」は必要か。

和訳は削除

Burns BH. Lancet、Capener N Br J Surg の論文が PubMed から確認できず。

Lancet、Br J Surg の HP から確認できるため書誌情報を記載する。

「total disc replacement」に cervical という文言が必要か、頸椎という和訳を削除するか。

- 和訳から「頸椎」を削除。説明文内に cervical に関する文章を記載し、関連語として「cervical disc replacement」を追加。
- p.135 「VCR」は他の箇所でも言及あり、必要か。
- p.133 骨切りの項目に記載済みであり、削除。文章も p.133 のままとする。
- p.125 「kyphoplasty」の日本語訳  
「経皮的」は不要のため削除
- p.121 「PED」の記載について  
「full-endoscopic discectomy」とする意見も出されたが、今改訂での追記は見送りとする。

## 評価

- 「Spinal Instability Neoplastic Score」追加の可否（住谷先生より提案）  
追加する。
- 「SF-36」の説明項目の追加記載を維持するか前版どおりに戻すか  
SF-12 と SF-8 の項目だけ記載を維持。
- Maudsley test の要否  
必要なため残す。
- 「RDQ」, 「ODI」, 「Pain Detect」, 「SF-36」などよく使うスコアの出典元について  
出典元確認、日本語訳版の Validation の有無の確認、記載を追加する。
- p.137 「ODI」の John Obrien  
Obrien J に変更

## 3, カバー案などのイメージの提出と確認

南江堂より 3 案を提案。従来の版との重複を避けつつブラッシュアップしたものを南江堂より再提案すること。その後ブラインドでの投票を経て決定予定。

## 4, Public comment を JSSR 評議員, JOA 用語委員会に求める予定.

本日の討議内容を 9 月中に反映・確認し仮原稿を確定し、Public comment を 10 月ごろから開始する。締め切りを年末にするか年明けにするか検討予定（Public comment の募集予定に関しては、大鳥先生から日整会事務局の高松様に事前にお知らせいただく）。  
仮原稿は前版までは PDF を CD-R に保存して郵送していたが、今回はメールで仮原稿を送付する（送付先アドレスは南江堂から JSSR 事務局に相談する）。

## 5. 次回開催予定 11 月 15 日（金）12:00~13:00 インスト学会と合わせて開催

今回はパブリックコメント募集後の集約で必要があれば委員会を招集することとし、インスト学会時の上記日程には開催しないこととした。

## 6, その他

価格：仕上がり頁数が大きく増えない場合は据え置きとする。

索引：まず南江堂で前版の索引語および新規追加分の見出し語をピックアップして作成し、校正段階で委員に確認（追加・削除等）いただく。 以上